



長岡市・悠久山公園

連合新潟

第299号 2016.1.15

日本労働組合総連合会
新潟県連合会

〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 齋藤敏明
題字 宮崎風穂
定価 1部5円

購読料は会費に含む



二〇二〇年を見据えて



連合新潟会長
齋藤敏明

あけましておめでとうございます。

連合新潟が掲げるスローガンは二つ、「ストップ・ザ・格差社会！すべての働く者を連合の輪へ」「安心社会」を切り拓こう！と「運動への『参加』と組織の『拡大』」をすすめる、地域活動を広げよう！です。この二つのスローガンに連合新潟が取り組む運動課題が凝縮されています。

運動を進め、連合が柱に据える「働くことを軸とする安心社会」をつくるには、「二〇二〇年」がひとつのキーワードといえます。多くの課題がある中で、この年までに実現する「一〇〇〇万連合組織」「女性の参画率三〇%以上」「全国平均一〇〇〇円の最低賃金」が挙げられます。日常活動を積み重ね、今から取り組みを強化しなければ実現はおろか、前進は望みません。

また、連合新潟と労働金庫、総合生協などをつくる新潟県労働者福祉協議会を通じ、地域活動を広げてくださいました。これまでのライフサポートセンターや生活困窮者自立支援、フードバンクなどの事業・活動に加え、一例を挙げれば、昨年「奨学金問題」の改善に取り組んでいます。大学などの学費の高騰と家計収入の減少により、二人に一人が奨学金を利用している現在、不安定雇用や低賃金労働の拡大により、学校を卒業しても返済に苦しみ「返したくても返せない」人たちが増加しており、単なる個人の問題としては片付けられない社会問題と言えます。この取り組みも、安心して働き暮らせる社会づくりの一環であり「社会運動」です。

二〇二〇年に向けて重要な一年です。二つのスローガンに込めた思いを共有し、すべての組合員とともに『参加』と『拡大』に取り組んでまいりたいと存じます。

二〇一六年が皆様にとって健やかで実り多い年となりますことを祈念し、年頭のあいさつといたします。

2016年度 主要活動予定

1月	労福協新春名刺交換会 (5日)	7月	第9回執行委員会 (20日)
	第1回地協代表者会議 (23日)		第4回地協代表者会議 (23日)
2月	第3回執行委員会 (27日)	8月	平和行動 in 広島 (4~6日)
	労働相談ダイヤル担当者研修会 (30日)		第10回執行委員会 (24日)
3月	第57回地方委員会 (9日)	9月	第19回構成組織・第23回地協女性代表者会議
	第4回執行委員会 (25日)		サマーフェスティバル
4月	春季生活闘争新潟県中央総決起集会 (1日)	10月	平和行動 in 根室 (9~11日)
	第2回地協代表者会議 (5日)		第5回地協代表者会議 (24日)
5月	にいがたユニオン第22回定期大会 (5日)	11月	にいがたワーク&ライフフォーラム in 新発田 (24~25日)
	連合国際女性デー第23回にいがた集会 (5日)		第11回執行委員会 (28日)
6月	第21回ユースラリー・地協青年代表者会議 (19~20日)		第26回新潟県勤労者駅伝大会
	第5回執行委員会 (拡大闘争委員会) (30日)		第12回執行委員会 (12日)
7月	2015春季生活闘争・中小総決起集会 (2日)		他県連合会女性委員会との交流
	第6回執行委員会 (20日)		女性労働問題懇談会
8月	第87回新潟県中央メーデー (29日)		連合北陸ブロック青年組織代表者・担当者会議
	第7回執行委員会 (18日)		第26回年次大会 (2日)
9月	第3回地協代表者会議 (21日)		第28回女性委員会総会
	青年委員会・女性委員会合同学習会		第28回青年委員会総会
10月	第27回女性集会 (4日)		土曜労働相談会 (毎月第2土曜日開催)
	第8回執行委員会 (22日)		
11月	第58回地方委員会 (28日)		
	女と男フェスティバル2016		

連合メールマガジン登録のお願い

※PC・携帯電話・スマートフォンから登録できます。



(登録URL)

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/unimag/>

「連合メールマガジン(通称:ユニマガ)」は、単組・支部や職場など組織の隅々まで連合運動を伝え、つなげていくため、連合からの情報を直接手元に届けることを目的に行っています。

第57回地方委員会

とき 2月9日(火)
13:30~

ところ 新潟市・ガレツソホール



労働相談ダイヤル担当者学習会

とき 1月30日(土)
10:30~15:30(予定)

ところ 新潟市・勤労福祉会館2階

2016 RENGO キャンペーン
一人ひとりが主役です。

クラシノ
ソコアゲ
応援団!

なんでも労働相談ダイヤル **0120-154-052**

日本労働組合総連合会(連合)

2015年末一時金 連合新潟第2回集計結果

(12月16日現在)

<年末一時金 回答・妥結集計結果>

年間(夏冬)妥結の年末分と年末(今季)回答妥結組合で昨年との比較が可能な組合の集計結果

(額集計: 62組合 (11,718人) 月数集計: 62組合 (12,314人))

◎組合員1人平均(加重平均) **額: 527,610円 月数: 2.09ヶ月**
 昨年 額: 535,471円 月数: 2.13ヶ月
 (昨年との差 額: -7,862円、月数: -0.04ヶ月)

◎組合平均(単純平均) **額: 416,752円 月数: 1.88ヶ月**
 昨年 額: 412,435円 月数: 1.88ヶ月
 (昨年との差 額: +4317円、月数: 0.00ヶ月)

☆調査対象組合400組合(77,792人)中、168組合(34,601人)が回答妥結した(年間妥結の年末分含む)。

<年末一時金要求集計結果(今季交渉分のみ)>

【額集計】

	組合数	人数	2015年	2014年同時期
組合員1人平均(加重平均)	35	4,746	449,855	442,652
組合平均(単純平均)			335,462	322,302

【月数集計】

	組合数	人数	2015年	2014年同時期
組合員1人平均(加重平均)	30	3,181	2.06	2.08
組合平均(単純平均)			1.68	1.66

2016春季生活闘争スタート

連合は、「すべての働く者の処遇を改善」「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環実現!」のスタートを切りました。

また、二月八日から始まった「クラシノソコアゲ応援団! 2016 RENG O キャンペーン」と連動し、キャンペーンの4つのテーマ、とりわけ「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環!」を広く浸透させ、賃上げに向けた社会的気運を醸成していく取り組みも同時に行っています。

連合新潟は、本部分針に基づき、二月九日の第五回地方委員会にて連合新潟二〇一六春季生活闘争方針を決定し取り組むこととしていきます。

働く者の労働条件向上をめざし、職場と一体となり労働組合が結集して取り組んでいきます。

こんなとき
どうする!?

労働法制 Q&A

Q: レストランの店長で、調理補助や会計、接客など、他スタッフと同じように働いているが、「店長だから」と残業代がまったく支払われない。

A: 「名ばかり管理職」であることが疑われる。労基法の労働時間規制の適用が除外される「管理・監督者」とは、店長やマネージャーなどの名称にとらわれず、就労の実態に即して判断される。

労基法における労働時間、休憩、及び休日に関する規定は、「監督もしくは管理の地位にある者」は除外だが、この「管理・監督者」に該当するか否かをめぐりトラブル・紛争が多い。

管理監督者とは「監督もしくは管理の地位にある者」とは、労働条件の決定その他労務管理について経営者と一体的立場にある者をいうとされており、名称にとらわれず、実態に即して判断される。



二〇一六年度新潟県予算編成に向け 県知事に要請行動

二月一八日、連合新潟は、新潟県に「二〇一六年度新潟県予算に関する要請書」を提出しました。一〇分野・二三項目におよぶ要請書を泉田知事に手渡して、意見交換を行いました。

今回の要請内容は、新潟県の人口減少に歯止めをかけるための対策の構築を重点的に要請しました。

意見交換では、医療・福祉・介護サービスの労働条件の向上について、泉田知事から「重要な問題である」と認識しており、今後、モデル事業の立ち上げを検討している。真摯に取り組みたい」と回答がありました。

齋藤会長は「様々な対策の議論について連合新潟も密接に連携し、協力したい」と述べました。



と伝えました。

今後は、要請内容が確実に実施されるよう働きかけを強めていきます。

新光町なう

安倍政権下での安売法制の陰に隠れ、マイナンバー制度が着実にすすめられ、いよいよ実施の段階になり、ようやくマスコミも熱を入れ取り上げている。

メリットとして「行政の効率化」「国民の利便性の向上」「公平・公正な社会の実現」などが、デメリットとして「情報流出の可能性」「なりすまし被害の可能性」などが挙げられている。

なかでも最大のデメリットで恐ろしいとされているのは、国民の国内財産が正確に把握され、金融所得の課税が一体化し、総合課税が導入される可能性があること。

やはり、「政治に無関心でいられても、無関係ではいられない」のだ。

連合新潟 執行委員 私の出身組織紹介

連合新潟 青年委員会

連合新潟青年委員会は、連合新潟構成組織の青年組合員によって構成されており、産別の枠を超えたメンバーで青年活動を行っています。

青年委員会の主な活動内容としては、連合新潟・連合本部各種行事への参加や、学習・交流・社会貢献などを目的としたイベントの企画・運営を行っており、活動を円滑に実行する為に定期的に四役会議・青年委員会を開催しています。

青年委員会が主体となって行うイベントとして、ユースラリー、連合新潟青年委員会・女性委員会合同研修会、サマーフェスティバルがあります。各イベントでは多くの組合員の方に参加をいただけるのですが、共通する課題といたしまして女性参加率の低い傾向にあります。各県・地協青年委員会でも同様に問題提起されており、代表者会議などで情報交換・交流や、各イベントのアンケート結果を次回イベントに反映させるなどイベント内容の向上に努めてきました。

そして2015サマーフェスティバルでは、新潟のお笑い集団NAMARA創設メンバーの中静祐介氏をお招きし、コミュニケーションレクチャーを目的とした交流会を企画したところ、男性33人、女性39人に参加していただきました。このようなイベントを通じて得られた成果を今後の活動に活かし、活動の充実と組織強化に向けた取り組みに繋げていきたいと思っております。

青年委員長 山田隆之



土曜相談会 2月は13日に開催

新規お申込み受付中!

総合生協の夕食宅配

ほほえみ御膳コース

【標準】
カロリー基準 約500kcal
塩分基準 約4g

1食あたり **680円** (税込734円)
1週間あたり(7日) **3,400円** (税込3,670円)

他に「お弁当コース」「おかずコース」があります

お問い合わせ・お申込みは
クルココールセンターまで【受付時間】9:00~17:00(月~金)

0120-025-261

お届け地域をご確認ください。
新潟市・新潟市東区・五泉市・三条市・燕市・弥彦村・加茂市
田上町・旧長岡市・旧柏崎市・旧上越市
上越市(板倉区・大潟区・頸城区・清里区・三和区)・旧新井市
一部お届けできない地域もございますので、あらかじめご了承ください。

生活応援バンク **R ろうきん**

新春のお慶びを申し上げます
本年も変わらぬご愛顧を
よろしくお願いたします

二〇一六年 元旦

ろうきんイメージモデル
高垣 麗子

新潟ろうきん **0120-191-880** (平日9:00~17:00)

検索